

立教大学新聞

発行所
豊島区池袋三丁目
立教大学新聞学会
振替東京 70852
電話 (863) 0111 (代) 内線97
発行人 野口定男
毎月十日・廿日発行

岩波書店刊
日本国民の世界史
少年少女文学全集 価五百円
第一回ルイス、ケストナー編 価三百五十円
好評発売中!!

池袋東口都電終点前
新栄堂 TEL (871) 5550



昭和三十六年版 受験特集号

受験特集号 目次

(タプロイド二十ページ)

- 一面 写真(タワーホール) 総長の言葉
- 二面 教育制度、施設紹介
- 三面 沿革、アルバイト、下宿、奨学金
- 四面 就職状況、先輩の活躍状況
- 五面 サークル紹介
- 六、七、八面 各専攻紹介
- 九、十、十一面 昨年度入試問題

立教私観

総長 松下正寿

立教の総長が立教を志願する人の人生観は一変した。誰の感化か、と呼びかけるのは結構なことであるが、どういふ動機か全然記憶していない。自分が手前ミンになるマライがある。たゞ私は卒業するまでに感謝する。自分の学校を誰か悪く言っていることを学んだ。幸運の時も、はないし、悪いとは思っていない。不運の時も感謝することを学んだ。だからいくと正直に書いても、卒業してある会社に勧めた。月給手前ミンになる。殊に私のように、は東大出(当時の帝大)の人より立教出身で、立教の教授をし、それも二階万低かつた。して現在立教大学の総長をしている者にとつては立教は第二の故郷と云うては、自分の家みたいである。

感謝する心を学ぶ 在学中に人生観一変

立教にも存在価値があるから存在しているのだ。その存在価値が何であるかという話になると抽象論になつて面白くない。それより絶対的なもので、立教なくして私自身を考へることが出来ない、という主観を基盤に言つた方が正しいと思う。私は生来不平等であつた。だから物の考え方が消極的であつた。だから物事を消極的に破滅的であつた。立教大学に入学校でも学べるかも知れない。しかし、在学中何を勉強したかよく覚えていないが、卒業するまでに私は感謝する。

立教大学

経済学部	経済学科・経営学科	2月25日	試験日 2月28日
社会学部	社会学科	2月27日	試験日 3月1日
法学部	法学科	2月24日	試験日 2月27日
文学部	基督教学・英米文学 史学・心理教育学 日本文学各科	3月7日	試験日 3月4日
理学部	数学・物理学 化学各科	3月4日	試験日 3月6日
大学院	修士課程 文学、経済学 博士課程 理学各研究科	3月下旬	試験日 3月下旬

◎入学案内は資料共(切手不可)を添へ入学案内係宛 申込のこと

三十六年度 生徒募集

募集人員 男子第一学年 二〇〇名
願書受付 二月一日(二月十八日正午まで)
試験期日 二月二十日(二月十七日身体検査) 二月二十八日(面接試験)

昭和三十六年度 生徒募集

募集人員 男子第一学年 一七〇名
願書受付 一月十日(火)・十一月二十八日(土) (但し、日・祭日を除く)
試験期日 第一次筆記検査 一月三十日(月) (表裏科目各科目)
第二次筆記検査 二月七日(火) (表裏科目各科目・社会・理身体検査 二月三日(金))
面接試験 二月四日(土)
合格発表 二月二日(木) 午前九時
最終合格発表 二月九日(木) 午前九時
立教中学校 豊島区池袋三丁目 電話(863) 0111 (代表)



施設紹介

チャペル

本学附属礼拝堂(チャペル)は立教の精神生活の中心である。壮麗なパイプオルガンの響きと美しい聖歌に魂を揺るがせる。魂を清く洗ってくれるようである。凍りつきそうな冬の朝、のどかな庭休みのひととき、秋の夕暮れ、それぞれの折りに多く学生は数多い。礼拝は学生には一切不要ない。チャペルには幾多の学生キリスト教活動の団体が、それぞれに任務を持ち神の国のために「祈禱と奉仕」の生活をつづけている。すなわち歌をもつて主への

図書館

S・L・MATHER 記念図書と称される本学図書館は、今秋一億円の資金をかけて、新館が完成した。萬のからむ心、静めるために昔に設計された旧館は勉学に適した雰囲気を出している。別設された新館は、庭園を設けた地下一階地上二階のレンガ製のモダンなものである。ここには図書とレコー

原子力研究所

「原子力研究所」が完成した。本学に設置された原子力研究所は、原子力発電の基礎となる原子力炉の設計、運転、保守、安全対策に関する研究を行う。また、原子力発電の普及を図るための広報活動も行う。本学は、原子力発電の普及を図るために、原子力発電の基礎となる原子力炉の設計、運転、保守、安全対策に関する研究を行う。また、原子力発電の普及を図るための広報活動も行う。

学生相談所

本学にこの相談所が出来てから約七年、学生諸君の種々の相談に応じて来ている。相談所のスタッフは、相談心理学の専門家やその技術を多少とも専門に勉強した教師と職員である。自分では到底解決出来ない難しい問題を当所ではすまやかに解決するための努力を惜まない。例えば、学業、アルバイト、人生、経済、将来の方向、対人関係、家庭、住居、健康、恋愛など、あらゆる相談所である。その他に留学相談所があり、欧米留学に関する指導も行う。

アメリカ研究所

昭和十四年に設立されたアメリカ研究所は、アメリカに関する人文・社会科学の研究を通じて日米両国の理解と親善を目的としている。アメリカ関係の図書、資料の蒐集、整理、公開、学術文庫目録の作成など、地域では重要な仕事のほか、各研究員の研究、学生事への協力も行う。

産業関係研究所

この研究所では産業における労働雇用、経営、広報、厚生福祉の問題について科学的な調査を行なっている。とくに社会的および心理学的な研究法を重視する点で、特異な存在として注目を受けて、各方面からの研究依頼が多く、著々成果をあげている。

アジヤ地域研究施設

アジヤの社会、経済の発展を目的として昭和三十三年、文部省特別科学研究費に依り設けられた。東京、京大、一橋大に同時設置された研究施設と相互に連絡しながら総合的に目的を達成しようとするもので、本学は日本における東

の上から水とおして、中にある傾斜を直せることが出来る。この事は実際に目でみる事が出来る。この「原子力研究所」の完成は、原子力に関係する諸産業に非常な貢献が期待されるが、本学においては研究が中心であり前述の事は二次的なものである。我が国大学所有の原子力炉としては、これが初めてのものであり、これからの研究に期待するところが大きい。

心理・教育相談所

ここでは幼児、学童、青少年の知能、性格、進歩、進路、職業適性などの教育、職業問題から、生活上の問題にわたる広範囲な問題についての相談、指導を行うのみならず、会社、工場などにおける選抜、配置、能率、養成、人事に関する相談も行う。

総合グラウンド

セントポール・グリーン・ハイソは、昭和三十一年に完成した本学施設の誇りの一つである。このグラウンドは上板橋から練馬にわたり十一万五千平方メートルの面積を占める緑地帯にある。陸上競技場、

診療所

小学校から大学まで、全学健康維持と医療の任務に当たっている。春、秋、冬の総合診療、特に二台のレントゲン機を利用して、結核の早期発見に努めている。六名の専門医と十三名の専任職員が内科、外科、耳鼻科その他の健康相談や治療を受け持ち、それぞれの場合に応じて親しく相談指導に当たっている。本学診療所は聖ルカ国際病院を背景に持つだけに学生の健康管理は他の機関にまさっている。

構内食堂

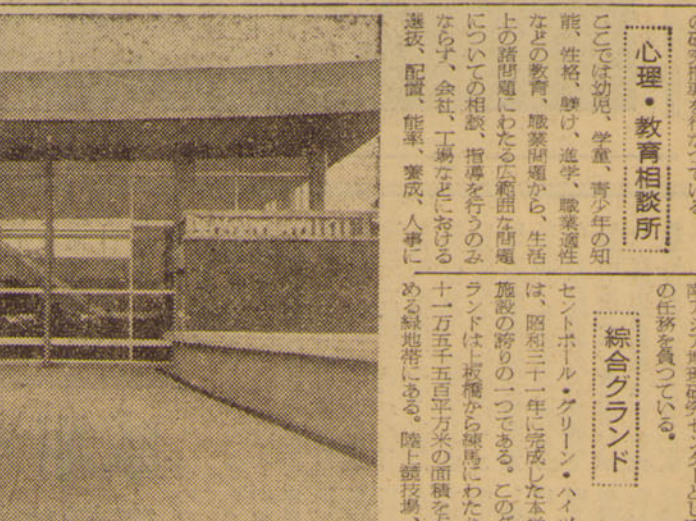
第一、第二の二つの構内食堂がある。「食欲は理性に従うべし」第一食堂の入口に掲げられているラテン語は、若人の旺盛な食欲に警告を与えている。理性に従った学生諸君は、カレーライス、パン、どんぶり物と、胃袋を満すのである。第一食堂はサンテリアを記したクラシックなもので、第二食堂はモダンな明るいホールである。

ミツチエル館

正式にはロザリー・レナード・ミツチエルメモリアルホールと、女子学生寮である。二昨年の四月は賞賛資金にあてられる。販売部は完成し、テラックス女子寮としての他、販売部と交通公社がある。

ミツチエル館

正式にはロザリー・レナード・ミツチエルメモリアルホールと、女子学生寮である。二昨年の四月は賞賛資金にあてられる。販売部は完成し、テラックス女子寮としての他、販売部と交通公社がある。



写真は完成したばかりの新図書館

この研究所では産業における労働雇用、経営、広報、厚生福祉の問題について科学的な調査を行なっている。とくに社会的および心理学的な研究法を重視する点で、特異な存在として注目を受けて、各方面からの研究依頼が多く、著々成果をあげている。

各種電音 楽器 在庫豊富 レコードの店 日本信販加盟店 ヨーロー堂 電話 池袋 (84) 7539 (87) 5536

立教学院事業部 大学正門前立教事業会館 電話 池袋 (983) 2 2 5 9 学生(第一)食堂 低廉・栄養満点! 出前迅速! クラシックな家庭的雰囲気でお食事を

立教生の就職状況

順調に伸びる就職率

とくに金融、工業、マスに

大学生にとって、現在ほど「就職問題」に悩まされている時はないであろう。大学は「理想国」の場である事は疑いのない其理である。しかし、残念な事に、現実には多くの学生達に「大学は就職への一段階である」と考えさせている。この事が事実である以上、これらに對し眼をそらす事は出来ない。そこで諸君の入学後にいづれでも参考になるよう、本学の就職状況を紹介しよう。

本学は承知のよう

から成り立っている。各々の学部は、その特徴を擁護して、ここ三年、就職率は九十五%を越した事は無い。因みに昨年度の就職率を見てみよう。経済学部では九十九・八%、(九八・七%)、文学部九十七・三%、(九十一・%)、社会学部九十八・七%、(九十四%)、理学部九十八%、(百%)の高成績を示している。別表で解ると、就職率は年々上昇線を辿りつつある。中でも理理学部の%、経済学部の九十九・八%はすばらしいものである。全学部を平均してみても九十九・五%と、ほとんど完全就職に近い状態を示している。

一方求人側では、求人数は、

三十二年度六〇社、三十三年度六九〇社、三十四年度は千社を越え、年毎に増加している。この中には、日本の一流企業が顔を出している。日本銀行・住友三井三愛などの大銀行、野村・山一・日興・大和の四大証券、八幡製鉄・日本鋼管・富士製鉄・石川島重工業・小松製作所などの重工業関係一社各社、その他、日本石油・東洋レヨン・森永製菓、などがある。マス・コミ関係では、毎日・朝日・読売の三大新聞を始め、地方の有力紙、NHK・文化放送、なども入っている。

三十四年度の就職状況を見てみると、一番多いのは何と云つても

貿易・商社の一七八名である。この中には丸紅飯田(二名) 明治商事(二名) 木下商店(七名) など一流企業も入っている。これは、本学学生の優秀力がよくかわれているのである。次に多いのは車輻関係の各社で、本田技研工業(二名) 東京日野(一) 一三三社をトヨペット(二名) など三十社を数え、百二十五名が就職している。次は百八名の卒業生を送り込んだ電気関係の会社である。これは三十二年度の六十六名から一躍、名を上げたのは、電力アムによるものである。百名以上の学生が就職した企業も一つ、証券投資アムと、有力証券会社に先輩が多数活躍している。主なものを選びれば、大和証券(八名) 山一証券(二名) 野村証券(二名) 日興証券(八名) などである。他に主なものを選べば、スタンダード・パキユム石油(二名)、日本石油(二名)、八幡製鉄(二名) 博覧會(四名) などである。昨年以上の伸びに大企業への進出が目立つている。これは本学の卒業生が、広く社会で認められ始めたものと解して良いであろう。この事は求人数の増加にも現われており、昨年は千件を越え、今年も八月末日現在、七百六件を数えている。

今年の状況は、従来の経済学部

一切の求人から、新しく卒業生を送り出す学部が加わり、この学部で圧倒的な伸びを見せている。職域は昨年とあまり変わらぬが、商社、金融、車輻、電気、日本生命(三名)、三井生命(三名)、玉環証券(五名) 大沢商會(八名) 伊勢丹(二名) 東映(二名) 東宝(二名) 日活(二名) 帝國ホテル(二名)、文化放送(二名) NHK(八名) は全く、全国各大学でもこの傾向

にある。しかし、女子はここ数年、放送・出版・報道部門への進出が目立つている。理学部は依然として文系各学部より伸び、今年あたりからアムを脱して、定番して来た。

「女子学生の就職」についてよくいわれるが、その事については最後に書き加えておこう。これは女子学生に対する求人数が少な過ぎるに非ない原因がある。本学の女子学生は就職の必要性を余り感じない学生が多く、一二年の間好きな仕事でもしてみたいという消極性が支配的である。就職に積極性を持つ事はもちろんであるが、タイプ・英語・コンピュータの特殊技能を身に付けると、就職の道が広がるといふ事に注意する必要がある。

金融、証券界を中心に

最近 は ジャーナリズム 関係にも

各界で活躍する校友たち

東京築地に明治七年、その母步を踏み出した立教大学は、その後八十年有余の伝統の内、いかにまじめな発展を遂げた。この歴史は層々と社会の富を誇つている。

第一線に進出し、産業界に於いても、普及広範囲に活躍が認められている。トランジスターで有名な二一商事事務部長・福田三郎(昭九) 三井信託銀行監査役・久世重三郎(昭一四) といったバンカーなど、人材の豊富さを誇つている。

証券界に於いても、普及広範囲に活躍が認められている。トランジスターで有名な二一商事事務部長・福田三郎(昭九) 三井信託銀行監査役・久世重三郎(昭一四) といったバンカーなど、人材の豊富さを誇つている。

交通取扱部・根本四郎(昭七) 東京トヨペット常務取締役・福所時壽(昭一七) 等々数多く、活躍している先輩は多い。就職率に實に多い。この方面に活躍する先輩も非常に多く、一部は名が白紙である。映画俳優 坂目正樹(昭一〇) 佐野周二(昭一七) 池部良(昭一六) 石浜朗(昭二五) や歌手のアイク・ミネ(昭七) 灰田勝彦(昭一三) ほかハワイアンバンドの安部伸(昭一八) 等。文壇では菊池重三郎(昭一四) 旗一兵(昭六) 絵画の新制作派協會・斎藤正夫(昭七) 日本画の岩田弥光(昭一〇) がある。

教育界

日本学士院会員・北海道大学名誉教授・松村松年(大坂英和学)

京都市立女子大学長・岡島信太郎(昭一四) 明大教授・大野信三(昭一〇) 慶応女子大教授・長瀬英一(昭二) 香川女子学院院長・今井信道(昭一〇) 神戸大教授・高見沢茂治(昭四) 国学院大教授・宮崎伊佐夫(昭八) 千葉西大教授・黒田直竹(昭一〇) 北大教授・中川秀恭(昭一三) 本学校長・松下正壽(昭一一)

また本学教授陣も本学出身者が多い。牧師も非常に多く特に本学理

事長・日本福音会総裁主幹・八代重助(昭一三) はキリスト教界の大御所である。その他教育界で活躍している先輩は多い。この方面に活躍する先輩も非常に多く、一部は名が白紙である。映画俳優 坂目正樹(昭一〇) 佐野周二(昭一七) 池部良(昭一六) 石浜朗(昭二五) や歌手のアイク・ミネ(昭七) 灰田勝彦(昭一三) ほかハワイアンバンドの安部伸(昭一八) 等。文壇では菊池重三郎(昭一四) 旗一兵(昭六) 絵画の新制作派協會・斎藤正夫(昭七) 日本画の岩田弥光(昭一〇) がある。

スポーツ界

本学はスポーツ界に目をきかせているが、特に野球界にその例が顕著であり、シャイアンツ・長嶋茂雄(昭三五) ホークス・杉浦忠雄(昭三五) シャイアンツ・堀本律雄(昭三五) オリオンズ・矢野高雄(昭三五) や國鉄鷹匠・砂村邦信(昭三五)

アリス・本屋教諭(昭三三) ホーレス・浜中和(昭三五) を引き、今年のスーパリークをにぎわして、熊谷組からシャイアンツ入りした高林恒夫(昭三五) 等がいる。その他、バスケットボールにも多くの先輩が活躍している。

Table with columns: 昭和34年度職状況 (カソコ内33年度), 文, 社, 理, 小, 計. Rows include various categories like 山力、石油、石ス, etc.

現代日本を背負つて活躍する数多くの先輩を輩出した。ここではごく大ざっぱにはあるが各界のホープと目される校友諸氏を紹介してみよう。(文中敬称略、カソコ内数字卒業年度、専攻別)

- List of alumni names and positions in various fields: 銀行界, 証券界, 交通取扱部, 教育界, スポーツ界, etc.

Christmas Sale 12月18日-25日 FOR LADIES' FINERY 三慶. Includes a Christmas tree illustration.

学生服と紳士服は 早川テラーへ. Includes contact information: TEL (971) 2349, 池袋西銀座通り2-1-123

立教大学には文化会に所属する学術団体、趣味団体が四十あり、活発な活動を行っている。研究会、合同調査、研究旅行、展覧会、公演、発表会等々、多彩な活動が展開され、エネルギーをそそぎこんでいる。初めに趣味を離れて各クラブ独自の目標をまじめに研究して、こうとするいわゆる研究団体と目されている団体を紹介しよう。このサークルにおいては大学生生活を満喫し、且つ自己の興味、志向を促進させ、人格形成に励むと努力している点では同じである。

文化会

を下げた経営管理を目標とし、その本質と原理の究明を進め、毎週研究会を行っている。

社会福祉研究会
社会福祉の対象となる色々な問題を学生としての態度をもつて研究している。

社会科学研究会
社会の現象を、その背景と目的を対照して研究している。

国際情勢研究会
国際情勢を研究し、定期的な研究会、講演会、座談会を開き、目的に沿って調査及び研究を進めている。

又、会報や国情ニュースを発行している。

井部部 人間の自己表現である言論によつて自らの思想を表現することを目指す心理学研究会、むかしは理論よりもむしろ「人間」とは如何なるものかという事を基盤理論から実際の調査にいたるまで平易な方法を

体育会

硬式野球 立教スポーツ会における花形中の花形である。六大学野球史上二度目の完全優勝、又二度目の四連覇と輝かしい大偉業を成し遂げ、天下に立教大学野球部の存在を再確認させたのは最近のことである。今年も春秋共に振る舞ったが、来春天皇杯を奪回すべく部員一同猛練習を重ねている。毎年プロ野球、ノンプロ野球に数多くの名プレーヤーを送り出し、世間の注目を集めている。

バスケット 日本バスケットの創始者として三十五年の歴史を有し、常に優秀な成績を取つており、常にバスケット界の第一人者として自他共に許している。数々の国際試合にも代表選手を送り出し、今年もロンドンオリンピックに立教選手を中心にメンバーが編成されたことは記憶に新しい。

米式フットボール 日本で初めてフットボールを取り入れたのはこの部である。全国選手権甲子園ボール連戦四回出場、二連覇という輝かしい成績がある。今年も、宿敵、日大を破り待望の優勝杯を取る事が出来た。



サークル紹介

でわかり易く研究している。

史学研究会 歴史を単に歴史としてけしがるのではなく、未来のために現実の課題を研究しており、各部門別のセミナーや実地に発掘調査や復元の研究なども行っている。

地質学研究会 百何種知識の知識の習得ではなく、あくまでも地理を通して広い視野を持つことを目的としている。

科学研究会 数学、物理、エレクトロニクス、天文等をセミナーの実験による研究活動を進めている。

化学会 大気化学専門に研究し、その過程を通して真理探究に努めている。

ホテル研究会 そのユニークな存在で知られている。ホテル経営一歩一歩について研究を行い、夏休みのあいだにホテル実習がある。

法政研究会 法学部と同時に出発した新しい部である。憲法、民法、政治、法哲学等、のグループに分れて活動している。一文学部 将来の日本文化を背負つて立つべき立教文学部であるというのを目標に、研究会、講演会を開き、又雑誌「セントポール文学」を発行している。

ドイツ文化研究会 ドイツ文化(語学、文学、音楽、美術、科学)に関する学術研究を行い、又、年一回スピーチコンテストを行っている。

英米文学会 フランス文学会 それぞれの国の文学を通じてこの国全般にわたる知識を身につける事を目的とし、その為、東洋の会話練習、原書、訳本をテキストとする読書会、合同などを進めている。

スペイン語会 昨年度に誕生したばかりの部。政治経済、音楽、舞踊、文化に分れ、週一回は会話の勉強をしている。

放送研究会 マスコットの時代といわれる現在の日本に於けるその分野である放送の実態を学生の立場から把握しようとするもので、編成部、アナウンス部、ドラマ部、技術部、と四つの部門に分れて研究している。

ジャーナリズム研究会 昨年誕生した新しいクラブである。ジャーナリズムを学問的立場から研究している。

サバンス美術クラブ 単なる趣味以上のものとして、真剣に造形美を追求している。

高のレベルを保っている。

硬式野球 創立以来、実に四十有年の歴史を持つており、部のモットーである「一部生活を通じての精神鍛錬」とハードトレーニングによつて技術の向上を目指している。

軟式野球 六大学リーグ戦で三連覇の偉業を成し遂げたのはのみである。「全ての試合に気魄を持ってやれ」をモットーとするファイトのある部である。

卓球 伝統はないが練習場の不備も解消、新築一転進歩が期待される。

山岳部 創立は六十年、すでにその間ナンゴツト峰登頂に成功したのを始め多くの山を征服し、その業績は海外にまで知られている。ヒマラヤ連峰隊長稲田一氏、三十年代マナスル先登隊リーダー小原氏等多くの一流登山家を輩出している。

自動車 車輜整備技術の会得も目的であるが、有翼な団体生活を営む事をモットーとしている。所有台数は自動車十台、二輪車が二台である。

バドミントン 現在本学スポーツ界において硬式野球と並んで花形であり、日本バドミントン界の重鎮である。毎年殆んど大会に優勝し、個人のタイトルを独占し、団体、個人のタイトルを独占し、最近の活躍ぶりを示している。

テニス 多くの選手が、交遊を持ち、又、年一回、機関紙「トルン」を発行している。

青年間の交流を旨とするクラブがいくつか存在する。それを紹介しよう。

アジア友好会 日本にいるアジア諸国の留学生との親睦会を開き、相互の理解を深め親睦をはかると共にアジアにおける種々の問題を研究している。

ワンダーフォーゲル部 都会の騒音から離れて自然に近づく、健全なる心身を育成しつつ人間相互の交流を図ることを目的とする。スキー、スケート、サイクリング、キャンプ等によりワンダーリングを行っている。

ロバース及び女子のみで構成しているレイジンジャースはスカウト憲章の精神を行動に表わし、団体行動を通じてお互いの交流を図る事を目的とする。

その他に社交舞踏研究会、マジッククラブ、棋道部(囲碁と将棋に分れる)、言語研究会、釣部、ブリッジ部等がある。

指導ある中にもなごやかな雰囲気がある実力も有り学生フエンシング部という方針の下に心身の鍛錬に努力している。本年の活躍は目ざましいものがあつた。

馬道 伝統ある学内道は、大規模内に道場を持ち、たゆまぬ練習を続けている。技術の向上も大きな目的であるが精神の修養が部員に求められている。

相撲 部員十数名という小人数であり地味な部であるが、実力には常にAクラスにあり、大いに気を付けている。

ボクシング 「吾々はボクシングが好きだ」という合言葉の下に心身の鍛錬と人の和をモットーに練習に精進している。年毎に実力を加え本年はオリンピック候補選手を送り出すまでになった。今後が多いに望める。

レスリング 近年とくに実力を増し、米國遠征等を行い多くの優秀選手を出している。

フエンシング 健全なる肉体、及び健全なる精神かつ忍耐力を養成し、部員相互の親睦を図り、近代青年に欠くべからざる人格を養成するのをモットーとしている。

ツジツク部がある。

最後に本誌の特色である多くの宗教科団体を紹介しよう。

カトリック研究会 YMOAを除いてはこれら宗教科団体は、各々も文化会に所属しておらず、各々独自の性格を持つていづれもキリスト教を深く理解し、これによつて、人生を豊かにするものが目的である。

立教大学聖徒(ン)ンレ同胞会(略称SBA)は十数宗の宗徒と二百余名の会員を有し、聖書研究や定期的な読書会の他にワークキャンプ、伝道旅行、修業会等を行う。又チャペルに奉仕する聖歌隊、聖ヨセフ合唱隊、女子学生で作っているquitsがあり、キリスト教青年会(YMOA)は人間としての主体性を持ち、その各々はキリスト教を深く知ると共に研究している。この為、礼拝、伝道、奉仕などの他修業会などを持つていて以上文化会所属の各部を簡単に紹介した。

親切 第一

日産火災海上

渡辺太郎

本社東京・日本橋交差点際

* 学生服は若さと知性と清潔を創る...

新発売 ナイロン・ウール・レイオン混紡

ニチレ学生服

ナイロン(丈夫さ)+ウールの風合をプラスした新製品で大学生のお兄さん達を喜ばせたいだけです。その黒は黒にまけない美しさです。

日本レイオン

教授紹介

多彩な教授陣 語学宗教中心に

一船教育部

本学の一般教養学部は、目的は「一般教養を身につけ、高い視野にたつて各々の専門分野での研究が出来るような基礎を築く」という事である。故に、一般教養部では、語学、人文科学、社会科学、自然科学を中心とした教育がなされる。出席制度は厳格である。

◎英語
教授 秋山徹夫、細入藤太郎、飯島淳夫、J.S.レマン、宮崎伸郎、村岡玄二、小川徳治、宇治田富造、米田清貴、金子尚一

◎仏語
助教授 加藤誠一、川口正秋、川崎淳之助、小林威雄、近藤真、水口志計夫、節岡尚、鳴海弘、西田実、住谷一彦、田村大造、島田耕之介、酒田誠

◎ドイツ語
教授 阿部大三郎、秋山平吉、福田光治、飯島英夫、W.H.ハナマン、羽矢謙一、V.B.ヘイレイ、五十嵐正雄、飯島小牙、井上蘭八、寛光雄、金勝久、川田元司、藤又水朗、川波千尋、黒田直竹、黒沢博、松浦康有、箕輪誠一、三浦新市、宮崎俊彦、富田清、水野清太郎、守屋富生、藤野寛、武蔵安雄、中里彌蔵、小田島雄志、小倉多加志、岡本圭次郎、岡野昇一、大江三郎、佐々木順三、幣原五郎、鈴木幸夫、高橋広、田村敏夫、田中春美、田中清太郎、野澤登、東宮隆、内田昭一郎、渡辺美知夫、山崎昂一、吉田新一、吉松勉、山古四郎、牧野力

◎独語
教授 番匠谷英一、片山泰雄、沢井正治
助教授 福田安年、小松伸六、秋山春水、浜田英田、今井

◎心理・社会
教授 栗原泰次郎、品田誠平、豊原恒男
助教授 早坂泰治郎、土方文一、杉政孝、牛窪浩、脇本平也、講師 井上博一、望月徹、中島力

◎政治・法律
教授 宮川澄、宮崎俊義、尾形典

◎自然科学
教授 人江盛一(数学)、石島渉(地学)、垣内祐三(化学)、粕谷伊佐久(生物)、人瀬三矢(化学)、水町洋彦(化学)、村松孝一(生物)、宗倉真郎(数学)、中藤邦夫(化学)、笹川泰治(化学)、豊田利幸(物理)、山本勝雄(数学)、三瓶与右衛門(数学)

◎その他
教授 辻井一(音楽)
助教授 宇野芳夫(コミュニケーション)、島村栄一(体育)、相原孝一(芸術)、花村哲夫(スペイン語)、原重也(ロシア語)、池田謙太郎(ロシア語)、藤田二(コミュニケーション)、F.W.ローズ(ハブライ語)、田中清一郎(中国語)、柳田友信(ギリシヤ語)、中村広一(体育)、中村亮(体育)、奥野徹(体育)

◎文学部
助教授 川村亮巳、武田康雄、講師 荒木昭太郎、菅野昭正、内幸、松室三郎、三好裕、村松

◎文学部
教授 金子武雄、長野啓一、野口定男、塩田良平、杉本衛、助教授 松崎仁、三好行雄、小田切進、宇野義

◎文学部
講師 秋山勉、古川清彦、稲垣達郎、木村正中、駒田信一、関良一、田中保隆、寺本直彦、浮田章、安田保雄、新聞進一



細入一般教育部長

外人教授の講座に出色

文学部

建学精神に伝統ある学部
のつとめ

当学部は立教大学に於いて最も古い歴史を持つている。現在当学部は、キリスト教、英米文学、日本文学、史学、心理教育の五つの学科で構成されている。本学部には他の学部より豊富に外人教授による講座が設けられている事を特色として挙げ得よう。女子学生が多い。



菅田吉教授 本学部長

リスト教科長。担当はキリスト教、宗教学、宗教学概論、論議、著書の代表的なものに、理性と善細な講義が有名。

◎キリスト教
菅田吉教授 本学部長、キリスト教、宗教学、宗教学概論、論議、著書の代表的なものに、理性と善細な講義が有名。

◎英語
教授 秋山徹夫、細入藤太郎、飯島淳夫、J.S.レマン、宮崎伸郎、村岡玄二、小川徳治、宇治田富造、米田清貴、金子尚一

◎仏語
助教授 加藤誠一、川口正秋、川崎淳之助、小林威雄、近藤真、水口志計夫、節岡尚、鳴海弘、西田実、住谷一彦、田村大造、島田耕之介、酒田誠

◎ドイツ語
教授 阿部大三郎、秋山平吉、福田光治、飯島英夫、W.H.ハナマン、羽矢謙一、V.B.ヘイレイ、五十嵐正雄、飯島小牙、井上蘭八、寛光雄、金勝久、川田元司、藤又水朗、川波千尋、黒田直竹、黒沢博、松浦康有、箕輪誠一、三浦新市、宮崎俊彦、富田清、水野清太郎、守屋富生、藤野寛、武蔵安雄、中里彌蔵、小田島雄志、小倉多加志、岡本圭次郎、岡野昇一、大江三郎、佐々木順三、幣原五郎、鈴木幸夫、高橋広、田村敏夫、田中春美、田中清太郎、野澤登、東宮隆、内田昭一郎、渡辺美知夫、山崎昂一、吉田新一、吉松勉、山古四郎、牧野力

◎独語
教授 番匠谷英一、片山泰雄、沢井正治
助教授 福田安年、小松伸六、秋山春水、浜田英田、今井

◎心理・社会
教授 栗原泰次郎、品田誠平、豊原恒男
助教授 早坂泰治郎、土方文一、杉政孝、牛窪浩、脇本平也、講師 井上博一、望月徹、中島力

◎政治・法律
教授 宮川澄、宮崎俊義、尾形典

◎自然科学
教授 人江盛一(数学)、石島渉(地学)、垣内祐三(化学)、粕谷伊佐久(生物)、人瀬三矢(化学)、水町洋彦(化学)、村松孝一(生物)、宗倉真郎(数学)、中藤邦夫(化学)、笹川泰治(化学)、豊田利幸(物理)、山本勝雄(数学)、三瓶与右衛門(数学)

◎その他
教授 辻井一(音楽)
助教授 宇野芳夫(コミュニケーション)、島村栄一(体育)、相原孝一(芸術)、花村哲夫(スペイン語)、原重也(ロシア語)、池田謙太郎(ロシア語)、藤田二(コミュニケーション)、F.W.ローズ(ハブライ語)、田中清一郎(中国語)、柳田友信(ギリシヤ語)、中村広一(体育)、中村亮(体育)、奥野徹(体育)

◎文学部
助教授 川村亮巳、武田康雄、講師 荒木昭太郎、菅野昭正、内幸、松室三郎、三好裕、村松

◎文学部
教授 金子武雄、長野啓一、野口定男、塩田良平、杉本衛、助教授 松崎仁、三好行雄、小田切進、宇野義

◎文学部
講師 秋山勉、古川清彦、稲垣達郎、木村正中、駒田信一、関良一、田中保隆、寺本直彦、浮田章、安田保雄、新聞進一

◎文学部
講師 秋山勉、古川清彦、稲垣達郎、木村正中、駒田信一、関良一、田中保隆、寺本直彦、浮田章、安田保雄、新聞進一



菅田吉教授 本学部長

担当はキリスト教、宗教学、宗教学概論、論議、著書の代表的なものに、理性と善細な講義が有名。

◎キリスト教
菅田吉教授 本学部長、キリスト教、宗教学、宗教学概論、論議、著書の代表的なものに、理性と善細な講義が有名。

◎英語
教授 秋山徹夫、細入藤太郎、飯島淳夫、J.S.レマン、宮崎伸郎、村岡玄二、小川徳治、宇治田富造、米田清貴、金子尚一

◎仏語
助教授 加藤誠一、川口正秋、川崎淳之助、小林威雄、近藤真、水口志計夫、節岡尚、鳴海弘、西田実、住谷一彦、田村大造、島田耕之介、酒田誠

◎ドイツ語
教授 阿部大三郎、秋山平吉、福田光治、飯島英夫、W.H.ハナマン、羽矢謙一、V.B.ヘイレイ、五十嵐正雄、飯島小牙、井上蘭八、寛光雄、金勝久、川田元司、藤又水朗、川波千尋、黒田直竹、黒沢博、松浦康有、箕輪誠一、三浦新市、宮崎俊彦、富田清、水野清太郎、守屋富生、藤野寛、武蔵安雄、中里彌蔵、小田島雄志、小倉多加志、岡本圭次郎、岡野昇一、大江三郎、佐々木順三、幣原五郎、鈴木幸夫、高橋広、田村敏夫、田中春美、田中清太郎、野澤登、東宮隆、内田昭一郎、渡辺美知夫、山崎昂一、吉田新一、吉松勉、山古四郎、牧野力

◎独語
教授 番匠谷英一、片山泰雄、沢井正治
助教授 福田安年、小松伸六、秋山春水、浜田英田、今井

◎心理・社会
教授 栗原泰次郎、品田誠平、豊原恒男
助教授 早坂泰治郎、土方文一、杉政孝、牛窪浩、脇本平也、講師 井上博一、望月徹、中島力

◎政治・法律
教授 宮川澄、宮崎俊義、尾形典

図書出版・各種印刷

株式会社 表現社

取締役社長 亀田秀夫

東京都板橋区双葉町47
電話板橋(961) 4 2 3 6

写真集編集・印刷
美術写真制作・出版

株式会社 恵雅堂

東京都新宿区山吹町一八番三
電話(341) 9 3 9 0
振替東京七 八 四 一

六面よりつづく

白鳥清海 東洋史特許担当
田中克己 東洋史特許担当
辻達也 日本史特許担当
貴人謙 日本史特許担当
中世が専門
飯塚浩一 講師 地理学特許担当
有賀貞徳 西洋史特許担当
専門はアメリカ史
心理学教育学科
豊原恒男 本学科科長 講義は心理学概説、特殊研究、特殊指導演習、心理学実験、心理学研究

で産業心理学研究の為。著書に「産業心理学」がある。実験心理学が専門。
安藤瑞夫 統計法、特殊研究、特殊指導演習、心理学演習、心理学特許、産業心理学を担当
栗原泰三 特殊研究、特殊指導演習担当
佐々木剛 担当は教育心理学、特殊研究、特殊指導演習、中・高教育実習、指導教育
森脇要 臨床心理学担当
山本晴彦 担当は教育概説、特殊研究、特殊指導演習、教育学演習、中・高教育実習、教育特許
早坂泰次 特殊研究、特殊指導演習、心理学演習、心理学一般実験、心理学特許、グループ・ダイナミクスを担当
平井隆太郎 社会心理学

国際法の研究に出色

充実した教授陣

法学部

本学は二十年度に新設された法学部で、今までにない分野としての研究に大いに期待がもたれており、法学界の第一人者と評される優れた教授陣で占められていくと各方面から注目されている。専攻コースは二つあり、第一類は民法に重点が置かれ、法曹界、経済界で要求される専門知識の研究がなされ、外国法の研究が重んじられている。第二類は公法及び政治・法律の研究に力が注がれている。

宮田俊義 学部長、憲法、民法を担当。我が国法学界の第一人者で、現在日本公法学会理事



長、学術会議委員、学十院会議で、著者には「憲法」「モンテスキュー法の精神」等多数ある。
尾形典男 政治概論、政治思想史、政治思想史を担当。「近代国家と政治的自由」「ラ・ロウシエ政治学入門」等の著書がある。法学科長

江川英次 国際私法、無体財産法を担当。国際私法の権威で国際法学会理事、日仏会館理事の肩書きがある。「フランス民法」石崎政一 労働法、フランス私法を担当。パリ大学法学院を卒業して、ドクトル・アン・ド・ローの学位を持つ。労働法学会理事を務め、労働法の大家である。菊井大教授 民事訴訟法、破

革新的な学風

理論と実践に重点

経済学部

経済学と経営学とをとり、前者は理論経済学を主眼とした教育方針をとり、現代の経済機構と経済発展の研究に力が注がれている。後者は具体的、実際的色彩が濃く、企業経営活動を研究対象とする。当学部は卒業生を金融界、産業界に多く送り出しており、その実績は高く評価されている。

藤田武大 学部長、財政、金融、独語経済、演習を担当。銀行学、演習を担当。その講義の堅実、行家タイプの紳士、一貫信用論



さだ厳格さは学生間に評判が良く、又財政理論の権威者として有名である。著者には「地方財政入門」「日本の地方財政」などがある。
品田誠平 経営学部長、会計学、演習を担当。中村清教授 会計監査、簿記、演習を担当
尾形典男 政治学担当
小川徳治 英語商業学、英語経済、英語貿易通信、演習を担当。通称「小川の徳さん」といって学生間に人気がある。
大森二 交通論、公益企業論、演習を担当
下坂太郎 保険論を理論と実践から見る。講義は淡々としてゐる。
須之内信吉 商法、演習を担当。学部内の最長老で元代議士という変つた経歴の持ち主。講義はユーモアに豊んで好評。
小林昇 経済史、英語経済、演習を担当。重商主義の研究、リスト研究で有名。
加藤一 工業経済学、英語経済、演習を担当。本学出身。
宮田俊義 憲法担当。法学部長兼任。
宮川登教授 民法学、演習を担当。著書として「法律学入門」「労働法入門」「民法学講義」など多数。
三宅義夫 経済学科長、金

日本で原子炉設置 脚光浴びる核理論

理学部

原子炉設置が具体化し、吾々が始めて独自で原子炉を持つ大学となつた理学部は、最近の原子力時代に呼応して、ますます脚光を浴びて来た。原子力研究グループを中心とする物理学を始め、学内の重鎮、新進鋭の中堅クラスを集めた核理論、放射線化学などに注目を集める核理論は充実した布陣を誇り、学内に大きな位置を占めている。現在約五〇〇名の学生に対して講師以上の教授は七〇人以上を数え、各大学の現状から見ても非常に豪華なものといえよう。さて理学部の教授陣を物理学・物理・化学の順に紹介してみよう。学部長は栗原久輝教授。

木村俊房 確率統計、解析学、演習を担当。吉田教授の高弟で将来を許望されている。解析学に秀でて、数分方程式の研究をしている。本学助教教授、幾何学、演習を担当。新進の学者である。
村田全助 数学I・II、応用数学実習、数学概論、演習を担当。数学基礎論を追求している。赤坂也助 幾何学、幾何学実習、応用数学実習、代数学を担当。数学基礎論を中心として、数学分野に手を広げ、その研究範囲も拡大である。「集合論入門」「確率論入門」などの著書がある。
三瓶石右衛門 数学概論、幾何学概論、数学講義を担当。同じく基礎論を研究している新進である。
柏葉功徳 数論、代数学演習、解析学を担当。専攻は数論。
藤川洋一 助教教授 応用数学



わが国数学界の権威である。とくに最近ではラジオ放送などで諸君の耳に達している。また哲学方面で

Restaurant **Matsumoto**

フランス料理

会礼会
宴婚集
グ

日比谷公園内 TEL(581)2156(代)

丸物 デパート地階食堂
外苑 国立競 枝場第一食堂

クラス会等各種集会の御用承ります
立教大学第二食堂

立教スピリットは 聖書 から生れてくる

聖書はあなたの心の支え

新約聖書 ホケツト形 一三〇円
新約聖書 小形クロス装 一八〇円
新約聖書 小形折皮装 四〇〇円
聖書 小形クロス装 三三〇円

英和対照の
新約聖書 小形クロス装 二二〇円

英語の
新約聖書 小形紙装 五〇円より
聖書 小形クロス装 三〇〇円より

聖書を深く味わい、広く
研究するのに大変便利な
引照つき聖書

B6判7ホ クロス装 一、〇〇〇円
半折皮装 二、〇〇〇円

聖書はデパート書籍部
有名書店にあります

財団法人 日本聖書協会
東京銀座四ノ二

応用数学演習を担当。黒須三郎講師。専門は解析学界の中心的存在。島内剛一講師。応用数学実習。物理学科。中川重雄教授。原子核物理学。物理実験を担当。このところ新聞紙上を賑わせている宇宙線観測の気球打ち上げの総指揮者である。実験物理学の権威。本学原子力研究所所長。

武谷三男教授。原子核物理学。理論物理学の分野では、我が国の中心的存在。最近素粒子理論に新説を発表して新聞紙上でその名を有名にした。また、学者の立場から原子核実験禁止運動に参加している。「物理学入門」「原子核実験」(いずれも岩波新書)などの著作がある。

田島英三教授。原子核工学。当。国連放射能科学委員会の日本代表として渡米、放射能の危険性について我が国の見解を発表した。

豊田利幸教授。力学の講義を担当している。原子核理論の学者としてなじみ深い。原子核の方面にも盛んに活躍し、学界の中心となっている。一昨、昨年、欧州原子核連合研究所に研究のため渡欧。

村地彦一教授。生物学。物理生物学。物理生物学実験を担当。その興味ある講義は学生の人気の的である。放射線による遺伝への影響に多くの研究成果を挙げ注目された。物理生物学という新しい分野の開拓者である。

杉浦義勝教授。光学、応用光学を担当。原子物理用光学の大家である。地味な研究に日夜没頭している。一方教職の仕事に奔走している。

小川吉郎助教授。担当講義は電磁気学、論議。色々な国際科学者会議に代表として出席している。原子核実験禁止を訴えるために各団元首を歴訪した。専攻は原子核工学である。

道家忠義助教授。変形体力学、物理実験を担当。松下時俊と共に英国原子核実験禁止のために渡欧、道家論文を発表して以来、放射能の影響についての研究は非常に重要視されている。

町田茂助教授。セミナーを担当。米国ペンシルバニア大学に留学の経験を持つ。最近武谷教授と共に素粒子理論に新説を発表。

理論物理学界の中核。但正助教授。担当は物理実験電子工学、応用電気学。長谷川健助教授。原子物理実験を担当。中川教授と共に宇宙線観測に従事。本学部長事務取扱。奥平清助教授。理科学実験、物理実験を担当。担当は物理数学。近藤幸夫助教授。理科学実験担当。石坂昭三講師。物理学、物理実験学。

男沼謙一講師。物理数学。小野健一講師。物理数学。上村清一郎講師。熱力学、統計力学。古市進講師。量子力学。山口武彦講師。物性論。伊藤謙次講師。物理数学。平岡洋一講師。物理数学。伊沢正英講師。物理生物学。化学科。奥野久輝教授。学園風情の名義をもち、無機化学実験、化学史、論文講義、放射化学を担当。

淡路田次郎教授。産業心理学、臨床心理学、労務管理、演習を担当。著書に「落書帖」がある。文学博士。

小川三三教授。社会学、新聞学を専攻。社会学方法論、広義学、演習を担当。大島多弥教授。ケースワーク、社会学方法論、欧米社会学講義、演習を担当。本学部長教授の中核として活躍している。女子学生部長を兼任。買才一助教授。労働法、労務管理、演習を担当。水嶋寛一教授。新聞学、論議、演習を担当。平井隆太郎助教授。社会学、新聞学、比較新聞学、欧米社会学講義、演習を担当。探偵作家江川乱歩の弟子である。野田一夫助教授。社会学調査法、産業社会学、欧米社会学講義、演習を担当。経営学の面でも活躍している。

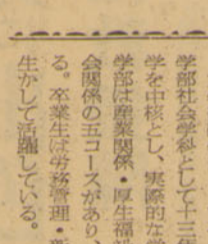
杉政孝助教授。文化社会学、欧米社会学講義、演習を担当。講義は流暢で聞きやすい。武沢信一助教授。精神測定法、



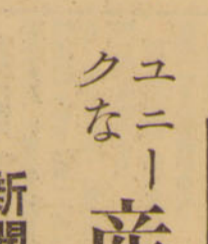
分析化学実験の講義を担当している。錯化化学が専門である。鶴谷伊佐久教授。有機化学特論を担当している。守永健一助教授。ポラログラフイ分析化学の研究をしている。イリノイ大学に留学。近藤幸夫教授。無機化学序論、理科学実験を担当。有機化学特論、取すベクトルが専門。村松一助教授。有機化学担当。山寺秀雄助教授。無機化学特論。



山田彬彦講師。分析化学担当。佐藤泰夫講師。立体化学担当。岩倉義典講師。高分子化学特論担当。河津次郎講師。有機化学実験法担当。山崎恒博講師。物理化学演習担当。下沢謙一講師。構造学演習担当。笠井原一講師。無機工業化学担当。石森達一講師。放射能化学担当。



富川肇。村田政真。大塚正。高橋敬司。日野隆。山下隆之助。横田謙。



本学は学部として発足して二年である。以前は文学部社会学科として十三年の歴史を有する。社会学を中核とし、実証的な学問分野を開拓している。当学部は産業関係・厚生福祉・新聞広報・職業指導・社会関係の五コースがあり、独自の研究分野を持つている。卒業生は労務管理・新聞及産業の面々その才能を生かして活躍している。

本学は学部として発足して二年である。以前は文学部社会学科として十三年の歴史を有する。社会学を中核とし、実証的な学問分野を開拓している。当学部は産業関係・厚生福祉・新聞広報・職業指導・社会関係の五コースがあり、独自の研究分野を持つている。卒業生は労務管理・新聞及産業の面々その才能を生かして活躍している。

ユニバー産業社会学

新聞・広報コースも注目される

社会学部

本学は学部として発足して二年である。以前は文学部社会学科として十三年の歴史を有する。社会学を中核とし、実証的な学問分野を開拓している。当学部は産業関係・厚生福祉・新聞広報・職業指導・社会関係の五コースがあり、独自の研究分野を持つている。卒業生は労務管理・新聞及産業の面々その才能を生かして活躍している。

淡路田次郎教授。産業心理学、臨床心理学、労務管理、演習を担当。著書に「落書帖」がある。文学博士。

小川三三教授。社会学、新聞学を専攻。社会学方法論、広義学、演習を担当。大島多弥教授。ケースワーク、社会学方法論、欧米社会学講義、演習を担当。本学部長教授の中核として活躍している。女子学生部長を兼任。買才一助教授。労働法、労務管理、演習を担当。水嶋寛一教授。新聞学、論議、演習を担当。平井隆太郎助教授。社会学、新聞学、比較新聞学、欧米社会学講義、演習を担当。探偵作家江川乱歩の弟子である。野田一夫助教授。社会学調査法、産業社会学、欧米社会学講義、演習を担当。経営学の面でも活躍している。

ホテル講座

最近、にわかに脚光を浴びて来たホテル学は、実は我が国における最初のものとして本学に設置された。文化国家にとってホテル事業が重要な役割を果す事に鑑み、昭和二十一年末、本講座が開設された。本講座は米国コーネル大学のスクール・オブ・ホテル・アンド・ミニストリオンをモデルに組織され、同大学より関係図書、文献、教材等が多数贈与され、最初のホテル経営研究に最適な条件を有している。現在までに多くの修了生を、ホテル、観光事業の第一線に送り出している。

○講師
橋本寛敏
井上芳彦
大丸健三(帝國ホテル取締役)
園井富士利
松下正寿(本学総長)

博物館講座

本学に付設されている博物館講座を履修する者は、国家試験が免除され、大学卒業と同時に文部省より学委員の資格が授与される。本講座はわが国最初の博物館学講座としての歴史を、豊饒かつ充実した教育内容を持つている。東京国立博物館やその他全国の博物館に卒業生を送っている。

○講師
富本太郎教授。担当は博物館学、博物館学実習、民俗学。佐々木剛教授。博物館教育を担当。石島洋教授。博物館学実習、地学概論を担当。三矢隆教授。化学担当。村地彦一教授。生物学担当。鈴木重信助教授。教育原理を担当。中川茂助教授。博物館学実習、考古学を担当。

学部名	志願者数	入学者数	倍率
経済学部	5,881	1,006	5.8
文学部	3,085	551	6.8
社会学部	2,576	595	6.4
法学部	4,210	383	11.0
理学部	863	92	9.4
計	16,565	2,425	

入試要項

学部名	学科名	募集人員	願書受付締切日	試験日	合格発表日	試験科目
法学部	法学科	約 200	2月24日	2月27日	3月7日	国(甲)英・社(日史・世史・人地の内一科目)又は数I(統計等三角函数を除く)
経済学部	経済学	約 500	2月25日	2月28日	3月9日	国(甲)英・社(日史・世史・人地の内一科目)
社会学部	社会学科	約 150	2月27日	3月1日	3月11日	法学部に同じ
文学部	キリスト教文学科 キリミ文文学科 英米文学科 英米文学科 英米文学科	約 250	3月2日	3月4日	3月13日	経済学部と同じ
理学部	数学科 物理学科 化学科	約 100	3月4日	3月6日	3月15日	数学科・物理学科一國(含甲・作文)・英・物数(数I「統計等を除く」の他数II数III「順列、組合せ、確率、統計を除く」の内、いずれか一科目選択) 化学科一國(含甲・作文)・英・化・物理

立大を志す諸君の御健闘と必勝を祈る
前年度も立大各学部部に一八九名も合格
早大・四四六名、東大外大八三・三三一名合格
(全体合格率九八%、出身高校付合格者名簿呈)

早稲田ゼミ

35年度内
冬休利用・短期各科目重点傾向指導
冬期講習 期間12月23日~1月7日 申込順
入試に直結して各科総仕上げ 受付中

直前学期 期間1月11日~1月17日 各部補欠
最高権威・早大各大学教授出題・即日講義
早大・各大入試模試 文系・一系別一講義
第七回12月11日(第八回1月15日) 申込順内外を指示
地方生は通信で受験可入試前に力試しを目標に
以上各学則ハガキで申込次第送呈

36年度
新学年開講 4月18日 学則案内は
東京都牛込区(早大正門前) 三百八十八番
大学 早稲田ゼミナール 電話 〇八〇八三
受取 高田馬場より早大バス5分・都電 早稲田車庫前 2分

大学受験は総合大学受験道場へ!!

代々木学院

入試直前必勝 冬期講習 一特設科(1週)・本講習(2週)全講習(3週)

◎第3学期開講 1月9日(月) 入試直前まで 7週間の総仕上げ

◎公開模試 第5回~1月15日(日)・第6回~2月5日・2月6日 受付中

代々木学院 東京都渋谷区代々木1-55 電話(571) 4561 4568
国代々木駅下車右へ1分 入学案内申込次第 無料送呈いたします

国語問題

経済学部

一左の文章を読み、後の諸問に答えよ。(解答はすべて解答欄に書くこと)

三井寺の法印雨村の御(一)う

一左の文章を読み、後の諸問に答えよ。(解答はすべて解答欄に書くこと)

大池

春は花吹雪もをちをちと年々に花物もあな

小池

あめめしと夕夕めしはつれ

昨日は今日の物語

(一) (A)の「つれづれ」、

(2) (C)の「給」、(D)の「御せ」は、

(3) (E)の「ひだり」は、

(4) 本文(和歌をふくむ)を

(5) 右の文の解説または批評

文学部

文学部

一、左の文章を熟読して後の諸問に答えよ。

(一) (A)の「つれづれ」、

(2) (C)の「給」、(D)の「御せ」は、

(3) (E)の「ひだり」は、

(4) 本文(和歌をふくむ)を

(5) 右の文の解説または批評

(6) 本文(和歌をふくむ)を

(7) 右の文の解説または批評

社会学部

社会学部

一、左の文章を熟読して後の諸問に答えよ。

(一) (A)の「つれづれ」、

(2) (C)の「給」、(D)の「御せ」は、

(3) (E)の「ひだり」は、

(4) 本文(和歌をふくむ)を

(5) 右の文の解説または批評

(6) 本文(和歌をふくむ)を

(7) 右の文の解説または批評

経済学部

経済学部

一、左の文章を熟読して後の諸問に答えよ。

(一) (A)の「つれづれ」、

(2) (C)の「給」、(D)の「御せ」は、

(3) (E)の「ひだり」は、

(4) 本文(和歌をふくむ)を

(5) 右の文の解説または批評

(6) 本文(和歌をふくむ)を

(7) 右の文の解説または批評

国語問題

国語問題

一、左の文章を読み、後の諸問に答えよ。(解答はすべて解答欄に書くこと)

三井寺の法印雨村の御(一)う

一左の文章を読み、後の諸問に答えよ。(解答はすべて解答欄に書くこと)

大池

春は花吹雪もをちをちと年々に花物もあな

小池

あめめしと夕夕めしはつれ

昨日は今日の物語

東京外語学院 (東京城北高等補習学校) 冬期講習 受付中 (午前・午後・補習・夜間) 公用模試 第2回11月23日(祝)総合 第3回12月24日(土) 総仕上り講習 12月1日より受付開始(午前・午後・夜間) 新学期 受付開始 3月1日より 資格答案作成講習 受付開始1月10日(午前・午後・夜間) (第2次答案内容無料送呈)

代々木ゼミ 親身の指導・最高の合格率 冬期講習 開講12月18・25日 大学受験科 Aコース・Bコース・Cコース (英・数・国) (英・数・国) 高3コース 12月25日~1月8日 (英・数・国) 高2コース 高1コース 独講(英・数・国・理)=11講座 単科(理・社)=8講座 添削科(英・数・国) 合格答案作成講座

九面よりつづく

その二字を安からしめる人... 「二字の師を安からしめる」とは、

(一) 名作の名作たる所以... (二) 学問は「一字一句をも尋問」

(三) 「旧義を脱する」とい... (四) 「牛車」という語の解

(五) 右の文章の主意として... (六) 「破戒」の新しいさ

(七) 物は何をさすか... (八) 「破戒」の新しいさ

(九) 徳川氏の時代に適(かな)... (十) 「破戒」の新しいさ

(十一) 左の文章を讀んで後の語問に... (十二) 「破戒」の新しいさ

法学部

問 一、左の古文を讀んで後の語問に答へよ。

問 二、左の文章を讀んで後の語問に答へよ。

問 三、左の文章を讀んで後の語問に答へよ。

問 四、左の文章を讀んで後の語問に答へよ。

理学部

問 一、左の文章を讀んで後の語問に答へよ。

朝日新聞の夕刊英字紙 ASAHI EVENING NEWS 購読料 一ヶ月 ¥300

城北予備校 冬期講習会(十一月二日より受付) 公開模試(各科目)